

# 知的障害者の理解啓発のためのリーフレット作成および映画上映会

大田区知的障害者育成会

〒143-0013 大田区大森南 2-15-1 幸陽会会館内

## 助成事業の概要

生まれ育った地域で、子どもたちが安心して暮らし続けることができるように、知的障害者の理解啓発の活動を行っています。

見た目ではわかりにくい知的障害者について地域社会のみなさんに知ってもらうために、平成19年より、他地域ですでに始まっていた「模擬体験をしながら、知的障害について理解していただく」ワークショップ「心のバリアフリーすすめ隊」を始めました。

平成23年度より「大田区ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針」の総合学習プログラムに「心のバリアフリーすすめ隊」が参加し、モデル地区の小学校において授業を行っています。主に、小学校4年生を対象として、2時間実施しています。その中で、教科書がわりに利用したり、知的障害について地域の方に知っていただく機会を広げるため、カラー刷りのリーフレットを計画作成しました。

また、映画上映会については、多くの地域の皆様に、知的障害のある人とその家族についての理解を深めるために自閉症を伴う知的障害のある青年と余命わずかな父が、限られた時間の中で息子が幸せに暮らしていけるようにと願いながら過ごした日々を描いた「海洋天堂」を上映しました。

## 事業の成果

平日の開催という条件で、当初は昼の部のみの計画でしたが、広く一般の方に来ていただくには、

夜の部の開催を提案し、検討した結果開催に踏み切りました。

会員163名、一般243名、総来場者数406名のたくさんの方々と映画を通して、知的障害者の暮らしやその将来について共有することができました。

昼の部、夜の部共に、多くの一般の方に来ていただけたのは、映画自体の評判も良かったこと、そして関係機関のご協力により、区内各所に貼っていただいたポスターの効果が大きく、地域で安心して暮らしていくための第一歩である地域の皆さまの力を感しました。多くの皆様から、「大変わかりやすい映画だった」「障害者家族のご苦労がわかった」「感動した」「何度観ても泣ける」そして会員からは「自分の事とオーバーラップしてしまって・・・」と感想をいただきました。

リーフレットは2万部作成し、心のバリアフリーすすめ隊の活動で利用したり、地域の皆様に理解していただくツールとして活用しています。

キャラクターのあんちゃんとしんくんが親しみやすく、子どもから大人まで私たちが伝えたい内容を、イラストを使ってわかりやすく紹介して、記憶に残るように常に工夫して活動を上げていき、少しでも理解を深め、知っていただくことの大切さを根付かせることができました。

## 成果の広報、公表

「海洋天堂」映画上映会の広報について  
大田区、大田区教育委員会、大田区社会協議会

に後援をいただき、この成果を会報誌しずくを活用して地域の皆様にお伝えしていきます。(12月13日発行)

リーフレット作成後、学校のPTAおよび先生方より好評を得ました。裏面に掲載させていただいた関係諸機関からも、ボランティア講座にて活用したい要望が多数寄せられています。

## ■ 今後の展開

---

今後も教科書代わりとしてのリーフレットを大いに活用して「心のバリアフリーすすめ隊」の活動を区内の小学校で拡大していきます。また、関係諸機関、特に警察、民生委員、障害者関係の事業所、本人がよく利用するコンビニ等に配布させていただき、私たちの活動にご賛同いただける地域の皆様と共に知的障害者・児が本当に理解され、地域で当たり前で暮らすことができるように活動を拡げていきます。

「海洋天堂」の映画は、区役所障害福祉課からも区役所内での研修として、上映会を実現したいというほど評判のよい映画でした。映画上映についても協力をしていきたいと思えます。